

令和5年4月17日

関係者各位

国際基幹教育院長

教員の公募について(依頼)

金沢大学では、下記の要領で教員を募集することとなりました。

つきましては、関係各位への周知方と適任者の推薦、応募について御高配を賜りたくお願い申し上げます。

記

1. 募集人員 准教授または講師1名
【任期有:5年・再任(任期無)は可】
再任審査事項
(1) 講義, 実習, 演習, 研究指導等の教育活動
(2) 論文発表, 学会発表, 研究資金獲得状況等の研究活動
(3) 大学及び社会への貢献度等
(4) その他
2. 着任時期 令和6年4月1日
3. 所 属 国際基幹教育院GS教育系
4. 専門分野 環境政策, 環境科学, 環境工学, ESD(持続可能な開発のための教育), 環境経済学,
社会環境工学, 都市環境
5. 職務内容 共通教育GS科目「環境学とESD」の授業, シラバス・テキストの改訂維持
(英語による授業も担当していただきます。)
学域GS科目の授業、シラバス・テキストの改訂維持
総合教育部の学生に対する指導その他の学務

必要に応じ、ESDに関する社会貢献活動に従事いただきます。
なお、専門分野に近い融合学域の準専任としての授業、大学院(人間社会環境研究科)
の授業と研究指導を担当していただくこともできます。将来的にはこれらの実績に基づき、
融合学域との人事交流を行うことが予定されています。
6. 応募資格 次のいずれの条件にも当てはまる者
(1) 博士の学位を有する者
(2) 大学等教育研究機関での十分な教育経験と高い知見を有し、当該教育に強い意欲
をもって取り組むことのできる者

7. 提出書類 以下の(1)から(7)をすべて提出すること
- (1) 履歴書(写真貼付)※様式自由, 下記の項目を記載すること
 - ①氏名(自筆のこと), ②生年月日, ③現住所及び連絡先(電話, メールアドレス), ④学歴(高校卒業以降について記載), ⑤職歴(全ての職歴を記載のこと), ⑥学会及び社会における活動など, ⑦資格・賞罰(学位など)
 - (2) 教育経験と着任後の教育に関する抱負(A4用紙2枚程度)
 - (3) 研究業績リスト(A4用紙, 研究論文, 著書, 口頭発表など)
 - ・共著者全員の氏名を書くこと
 - ・応募者の氏名に下線を引くこと
 - ・査読の有無を論文ごとに明示すること(もしくは区別してリスト化すること)
 - ・筆頭著者, 責任著者を明示すること
 - ・投稿準備中および審査中の論文は原則として記載しないこと
 - (4) 主要論文の別刷り(5編以内, 各1部, コピー可)
 - (5) これまでの研究の概要及びこれからの研究計画(A4用紙2枚程度)
 - (6) 外部資金(科研費など)の獲得状況(A4用紙)
 - (7) 応募者の業績を評価できる方2名の氏名と連絡先(A4用紙)
8. 選考方法 一次審査(書類審査)及び二次審査(面接(旅費は本人負担))
なお, 面接の際, 英語による模擬授業を行っていただきます。
選考委員には, 専門分野の近い融合学域の教員が加わります。
9. 応募締切 令和5年7月24日(月)必着
10. 書類提出先 〒920-1192 石川県金沢市角間町 総合教育棟
金沢大学学務部基幹教育支援課基幹教育管理係
金沢大学共通教育科目教員選考担当宛
「GS科目教員応募書類在中」と朱書のこと(書留又は簡易書留)
応募書類は原則として返却しません
なお, 個人情報は本件以外の目的には使用しません
11. 問合せ先 金沢大学国際基幹教育院GS教育系長・教授 垣内康孝
TEL: 076-264-5827
電子メール: ykakiuchi@staff.kanazawa-u.ac.jp
12. その他
- (1) 国際基幹教育院及び担当科目の概要については, 次のURLを御覧ください。
<http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
 - (2) 金沢大学では, 教員の英語による教授能力の向上, 英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。したがって, 外国人教員、外国での学位取得者、または3年以上の海外経験を有する方を求めています。
 - (3) 就業規則等については, 次のURLを御覧ください。
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>
 - (4) 金沢大学では, ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記のURLを御参照ください。
<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>